

NGU NEWS

Vol. 99
2019.
AUGUST

COSMORAMA



〔名古屋学院大学情報誌 コズモラマ〕



Contents

- P.02 GRAND OPEN
名古屋キャンパスたいほう
R-LABO & GLOBAL LINKS
- P.06 私立大学研究ブランディング事業選定
- P.08 留学プログラム
- P.09 留学生インタビュー
- P.10 活躍するNGU生
- P.11 学部長表彰
- P.12 父母会会長メッセージ・父母会総会・父母懇談会
- P.13 入学式・学位記授与式
- P.14 学部長メッセージ
- P.16 新入生オリエンテーション・キリスト教センター便り
- P.17 クラブ活動実績
- P.18 活躍するクラブ
- P.20 就職実績・キャリアサポート
- P.22 ゼミ紹介・研究室探訪
- P.24 父母会・同窓会決算
- P.26 Essay/私の講義日誌
- P.28 Information
- P.30 学食紹介・行事予定

Photo: 外国語学部英米語学科4年 長尾 百華さん

Culture & Human Resources
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

NGU NEWS
COSMORAMA
〔名古屋学院大学情報誌 コズモラマ〕

発行日/2019年8月1日 編集/名古屋学院大学 広報室
発行者/名古屋学院大学 〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号
TEL 052-678-4074 E-mail: kouhou@ngu.ac.jp

LOOK
FORWARD

未来をともに進もう。

NGU
Culture & Human Resources
NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY
名古屋学院大学



<http://www.ngu.jp/>



NGU NEWS
COSMORAMA
.....

とは？

「宇宙」や「世界」を表わす COSMOS（コスモス）と PANORAMA（パノラマ）との合成語である COSMORAMA は、19 世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが発祥とされています。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにと本学広報誌の愛称に採用しました。

名古屋学院大学の
グローバル教育の拠点
**GLOBAL
LINKS**
i-Lounge &
社会連携センター

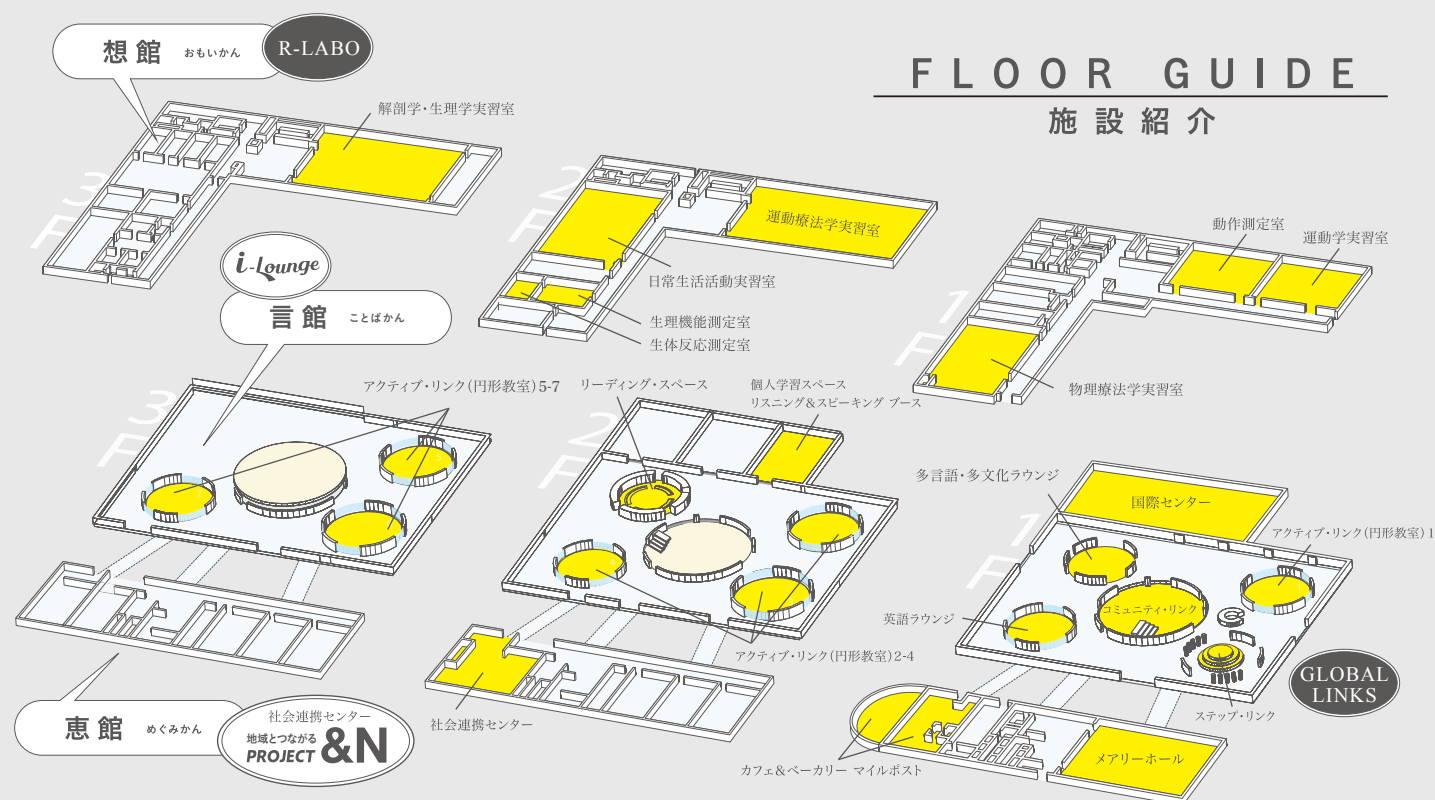
充実の最新機器・設備
R-LABO
リハビリテーション学部
実習棟

名古屋
キャンパス

Grand open!
たいほう

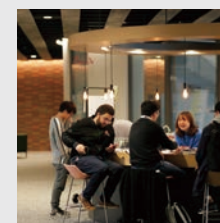
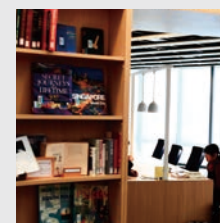
2019年4月 R-LABO(リハビリテーション学部実習棟)が完成し、2018年9月にオープンした
GLOBAL LINKSと合わせて名古屋キャンパスたいほうが本格始動しました。

FLOOR GUIDE 施設紹介



名古屋学院大学 学長 小林 甲一

このたび、名古屋キャンパスのへし
ろとりへびのへしの中にへたいほ
うがグランドオープンしました。こ
こには、GLOBAL LINKS(言館+恵
館)とR-LABO(想館)が設置され、
さらに新たな学びが展開されます。
グローバル・リンクスは、「大学・地
域・世界をつなぎ、学びの輪を広げ
る」をコンセプトとした人材育成の
新たな舞台です。ガラス張りにして
オープンな学びの環境を創出し、語
学や異文化を自由に学ぶスポットを
配置するなどユニークな施設で、地
域と連携したプログラムも用意され
ています。R-LABOは、2019年
4月に名古屋に移転したリハビリテ
ーション学部の実習棟で、充実した
施設での実験・実習が次代を担う理
学療法士を育てます。





Brian Dorgan
出身地:U.S.A.

Erik Gruber
出身地:U.S.A.

Alix Ford
出身地:England

私達がLA(ラーニング・アドバイザー)です。LAはi-Loungeの外国人スタッフとして、主に英会話のプログラムを担当しています。いつでも自由な時間に英会話レッスンを無料で受けられるので、ぜひチャレンジしてみてください。

What's

i-Lounge

インターナショナル・ラウンジ(i-Lounge)では、専属スタッフと外国人講師(LA=ラーニング・アドバイザー)、留学経験のある学生[※]TA・学生SAが、みなさんの外国語学習と異文化理解をサポートしています。日常的に、留学生と交流し、世界の文化や社会等、語学だけでなく異文化に触れることができます。

※TA:ティーチング・アシスタント、SA:スチューデント・アシスタント



i-Lounge イベント

国際交流キャンプ・BBQ

自然豊かな瀬戸キャンパスで実施する留学生との国際交流キャンプです。ゲームをしたり、料理を作るなど、さまざまなアクティビティを用意しています。

ワールド・フード・フェス

留学生や学部生、教職員が各国の料理を持ち寄り、食文化を通して交流するフード・イベントです。



PICKUP-01 ワールド・トラベラーズ・カフェ

留学経験のある学生や留学生、教職員や地域の方がそれぞれの海外経験を発表しシェアするトークイベントです。毎月2回開催され、海外の文化や楽しさが伝わるよう、カジュアルな雰囲気の中で気軽に参加できます。



PICKUP-02 会話サロン

留学生が講師となり、それぞれの母語(英語、中国語、韓国語など)を教える、週に一度の会話レッスンです。同世代だからこそ馴染みのある流行の動画や音楽、ゲームなどを通じて楽しく語学を学ぶことができます。



PICKUP-03 ランゲージ・テーブル

時間の空いた時に気軽に参加できる初心者向けの会話練習プログラムです。4〜6名以内の少人数で、細かい文法などを気にせず会話を楽しむことが目的です。トラベルやビジネス、海外マナー、発音など様々なトピックを用意しています。

社会連携センター プログラム紹介

産学連携



地域連携



地方創生



熱中症対策セミナー

社会連携センターでは、2018年度に連携協定を締結した大塚製薬株式会社と「ソーシャルヘルス・リレーション」に関する取組を実施しています。その一環として、2019年7月12日(金)、本学大学生消防団に所属する学生が講師となり、愛知県立熱田高等学校の1年生320名を対象に「熱中症対策セミナー」を開催しました。今後も「アスリート育成」「食育推進」「スポーツを通じた健康づくり」「地域の健康増進」等において、大塚製薬株式会社と連携した事業を展開していく予定です。

あったか!あつた魅力発見市

2018年11月25日(日)、名古屋市熱田区内の各所を会場として「あったか!あつた魅力発見市2018」が開催されました。当日は、5つのマルシェが展開され、延べ56,000人を超える方が来場しました。本学学生も、キャンパス周辺の金山駅、白鳥船着場、宮の渡し公園に案内所を設置し、来訪者へのイベント案内やお茶の提供を行ったり、白鳥庭園にブースを構えて、本学の屋上で採取したハチミツを販売したりするなど、実行委員会の一員としてさまざまな形で魅力発見市に関わりました。

COC+多治見プロジェクト

COC+多治見プロジェクトは、多治見市役所全面協力のもと、学生の視点でまちづくりを考える1泊2日の合宿セミナーです。「地場産業の振興」「企業誘致」「観光・文化体験」などをテーマに、市内の企業や商店街、美術館などを訪問します。COC+事業で連携している4大学(岐阜大学、中部大学、中部学院大学、日本福祉大学)にも参加を呼び掛けており、他大学の学生と交流できることが魅力の1つです。



SPOT-01 運動学実習室



SPOT-02 運動療法学実習室



SPOT-03 解剖学・生理学実習室



SPOT-04 生理機能測定室・生体反応測定室



SPOT-05 物理療法学実習室



SPOT-06 日常生活活動実習室



リハビリテーション学部 教授

日比野 至

新たなキャンパスで
さらなる技術の習得を

リハビリテーション学部は、2019年4月の名古屋キャンパス移転に向けて、2016年の年末から準備を始めました。医療専門職のひとつである理学療法士を養成するためには、座学だけでなく、実技、実習や実験といった講義が欠かせません。そのために専門分野の講義に特化した施設である「R-LABO(想館)」の建設が計画され、2019年3月に竣工しました。建設にあたっては、座学で学んだ知識を実践して修得するというプロセスを大切に、「教室」とは異なる「実習室」をイメージしました。ここにはリハビリテーションで使用する設備が設置され、より高度な専門技術を修得することができます。

独自の就職支援と高い就職率

理学療法学科ではこれまで約630名の卒業生を輩出。そのほとんどが理学療法士の資格を取得し、専門職に就いています。

■2018年度理学療法士国家試験合格率

98.0%

全国平均
92.8%



2019年4月 リハビリテーション学部
名古屋キャンパスに移転

新世代コミュニティ形成に向けて 地域価値を編集する

現代社会学部 学部長

井澤 知旦 TOMOKAZU IZAWA

本学は2018年度に「私立大学研究ブランディング事業」(社会展開型)に11倍の競争を勝ち抜いて選定されました。これは研究分野で独自色を出して、地域の社会・経済・雇用・文化の発展に貢献するとともに、大学ブランドを高めていく取り組みです。研究テーマは「ストック・シェアリングを通じた地域価値の編集による新世代型コミュニティの実現に向けた多層的研究」とやや長いタイトルとなっていますが、その意図は次の通りです。

日本の抱える諸課題の多くは地域に集約され、地域で顕在化しています。例えば、人口減少下での少子高齢化問題へ対応する地域力の向上、所有から利用に転換するシェアリング(分かち合う)社会への構築、地域を活性化する観光などの新しい産業の育成など、さまざまです。

そこで、まず公共的、歴史的、人的な資源が豊富に

あり、本学が所在する熱田区を主な研究フィールドとして位置づけました。そのうえで地域関係者との協働研究を通じて、新世代型コミュニティ像を明らかにし、地域価値を編集できる力をもった大学、そんなブランドを確立していこうと取り組むものです。キーワードは「ストックシェアリング」と「地域価値の編集」です。

具体的には、歩いて暮らせる楽しい都市空間をどう創っていくか、地域資産を観光化するため歴史時間をどう生かすか、一人一人がコミュニティを支える行動人間となるようどう育てていくのか、が研究分野の柱になります。同時に本学や大型商業施設のもつ多様なストックを地域の発展に活用していく実証研究にも取り組みます。

乞うご期待です。



～2018年度文部科学省 私立大学研究ブランディング事業選定～

地域と共に成長する大学へ

時代に求められる

能力を地域社会に学ぶ

本学は2007年に他大学に先駆けて名古屋熱田区にキャンパスを回帰しました。以降、キャンパスのある熱田区を拠点に地元商店街と連携した名物商品の開発や、学生運営のカフェ、歴史文化・観光資源の活用などさまざまなプロジェクトを立ち上げてきました。その中で新しいまちづくりの可能性を模索するとともに、地域との信頼関係を築き上げてきました。2013年度からは文部科学省が推進する「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)の採択を受け、教育・研究・社会貢献の3つのアプローチから、持続性の高いまちづくりや暮らしの質の向上にむけて、地域住民や団体、企業、自治体の皆様とともに取り組んできました。

1年生では、まち歩きなどを通じて地域を良くする「まちづくり提言」を行ったり、2年生以降では、地域商業や歴史観光、減災福祉に関する課題を解決する科目を新設し、地域での実践を通じて現場重視の調査・分析・提案を行う「地域と一緒に成長してきました」。また授業以外でも地域課外活動を積極的に支援しています。例えば、地域防災力向上を目指す



●本学の屋上で採取したハチミツを販売の様子



●熱田区総合水防訓練に参加する大学生消防団

大学生消防団や、瀬戸市の銀座通り商店街での活動がスタートし、熱田区でも引き継がれている学生運営のまちづくりカフェ「マイルポスト」、生態系を感じられるまちづくりを推進する「みつばちプロジェクト」などが挙げられます。

現代社会における新たな課題の克服のために、座学にとどまらず、フィールドワークなどを通してアクティブに学ぶためには地域の協力が欠かせません。こうした専門性や社会性を獲得していくためには、「地域社会との結びつき」が今後ますます重要になっていきます。

- 2018.9 -
社会連携センター移転・名古屋キャンパスたいほう

- 2015.10 -
社会連携センターに改称

- 2007.1 -
日比野学舎に地域連携センター設置

2019年

2016年

2013年

2007年

▶ 2018年度文部科学省
私立大学研究ブランディング事業 選定

ストック・シェアリングを通じた地域価値の
編集による新世代型コミュニティの
実現に向けた多層的研究

特色ある研究を基軸に全学的な独自色を大きく打ち出している私立大学を支援するため、2016年度から文部科学省が実施している助成事業。名古屋学院大学が選定されたタイプA(社会展開型)には2018年度115校からの申請があり11校が選定された。



▶ 地(知)の拠点大学による
地方創生推進事業(COC+)

2016年度に、岐阜大学を中核とするCOC+事業「岐阜でステップ×岐阜にプラス地域志向産業リーダーの協働育成」の参加校となる。大学・自治体・企業・金融機関が連携して、地元企業と学生との関わりを強化し、地域のニーズにより適合した人材を育成することで地元定着の促進を図る取り組み。

▶ 地(知)の拠点
整備事業(大学COC事業)

自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学などを支援する事業がスタート。名古屋学院大学では『「地域の質」を高める「地」域連携・「知」識還元型まち育て事業』が採択される。

▶ 現代的教育ニーズ
取組支援プログラム(現代GP)

文部科学省による大学教育改革の優れた取り組み(Good Practice)のひとつで、社会的要請の強い政策課題に対応した大学の教育プログラムを支援する取り組み。名古屋学院大学では『「地域創生プログラム」の実践―「もの・まちづくり」をテーマとした地域間交流へー』が採択される。

社会連携の取り組み



CANADA

日本のアニメと漫画が好きで 日系人の漁師町から名古屋へ

ホームタウンは、カナダのブリティッシュコロンビア州にあるリッチモンド市のスティーブストン。かつて鮭の缶詰加工業で栄えた日系人の漁師町で、当時の工場は今も漁業博物館として保存されています。まちには日本食のレストランも多く、誕生日には家族で日本料理を楽しむなど、カナダにいるから日本文化は身近でした。中でも影響を受けたのが、アニメと漫画。まずは独学で平仮名と片仮名を覚え、2013年からは大学で日本語を勉強しました。そして、日本の文化を直接体験して言語を学びたいと思い、NGUに留学しました。

JETプログラムの英語教師として 日本に来るのが第一目標

日本語を流暢に話せるようになるのがもっばらの目標。日本語に吹き替えられたネットの動画配信をみて、わからないところは一時停止して意味を調べながら勉強しています。夢は、外交官。とはいうものの、ガールフレンドが日本人なので、まずは英語教師として日本に戻ることを目指しています。また、来日前に上海へ留学し中国語も話せるので、将来的には日本と台湾を行き来するようなビジネスができるといいなとも思っています。

帰国前に苔寺と天橋立を訪れたい

名古屋は日本の中心にあるのに、程よく田舎。大都会よりも、学ぶ環境としては自分にとっても合っていると感じました。漢字の難しさに加えて、銀行口座開設などの手続きが外国人には難しいけれど、公共交通機関での移動がびっくりするほど楽だし、人がとても親切。NGUの〈たいほう〉は新しくキレイだし、〈しろとり〉には学生が自由に使えるジムまであり、とても快適な環境です。金曜日には、ちょっと一杯飲みに行くこともあり、味噌カツと手羽先が好きになりました。自分でおでんを作ることもあります。もうすぐ留学を終えますが、週末を利用してvery very popularな京都の苔寺(西芳寺)と天橋立を旅してきたと思います。



INTERVIEWEE
留学生別科2018～2019年
Alexander Kenneth Iddinsさん
from Canada

Alexanderさんの
好きな漢字は…

観

好きな漢字は「観」。以前は「線」が好きだったが、日本で観光などを通してたくさん新しいものを観て、体験して、「観」が気に入りに。

NEW 詳しくはWEBへ▶
留学費用フルサポート
《全額費用支援公費交換留学》



学部の学びと連携した 多様なプログラム

各学部・学科ごとに、「英会話」「実用英語」など、英語を中心とした留学を支援する科目を用意。



長期留学生対象の コー大学での事前研修

アメリカ・アイオワ州のコー大学で10日間程の事前研修プログラムに参加します。



公費交換留学生への 奨学金制度

中・長期留学の「公費交換留学」では、派遣先大学の学費は免除となり、返還不要の奨学金も給付されます。また、寮費も不要な大学もあります。

(3種類の留学プログラム International)

○短期留学(1ヵ月～2ヵ月)

内 容	協定校での語学研修、海外インターンシップ、スタディツアー
対 象	全学部・学科
期 間	春季・夏季休暇の2週間～2ヶ月
費 用	約20万円(中国・タイ・韓国) 約40～75万円(アメリカ・カナダ・イギリス)

○中期留学(4ヵ月～半年)

内 容	協定校での語学研修または正規授業を受講
対 象	経済学部、現代社会学部、商学部、法学部、外国語学部、国際文化学部 1セメスター(秋学期または春学期)
期 間	
費 用	公費交換約15～30万円、私費約50～70万円(中国) 公費交換約50～110万円、私費約100～300万円(アメリカ・カナダ)

○長期留学(10ヵ月～1年)

内 容	協定校での語学研修または正規授業を受講
対 象	経済学部、現代社会学部、商学部、法学部、外国語学部、国際文化学部 2セメスター(秋学期と春学期)
期 間	
費 用	公費交換約20～65万円(中国) 公費交換約60～150万円(アメリカ・カナダ・オーストラリア)

※4年間で卒業可能です。長期留学と中期留学を組み合わせれば、1年半・2年間の留学も可能です。※上記費用には渡航費、寮費、食費等が含まれます。なお公費での留学は、留学先での授業料が免除されます。(寮費が免除される場合もあります)

インターンシップ・プログラム

PICK UP

フィリピン実務研修プログラム

フィリピン・バナイ島の緑あふれる学園都市イロイロにて、少人数の実務研修を実施します。フィリピン中央大学(CPU)と提携する語学学校で4週間の英語研修を行い、さらに後半2週間は官公庁やホテルなどでの実務研修を行います。



スタディツアー

PICK UP

中東欧スタディツアー

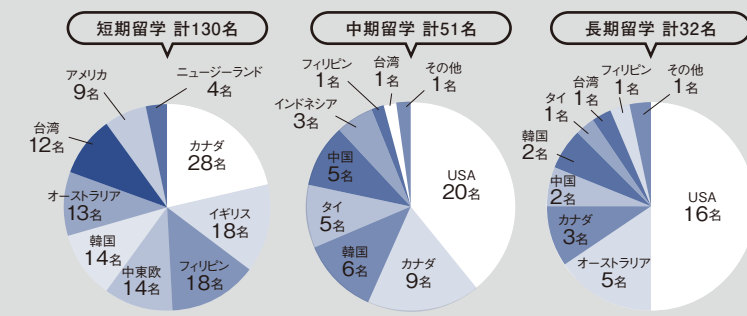
中東欧2ヶ国(ポーランド、チェコ)を訪ね、欧州におけるものづくりの拠点となる2ヶ国の歴史、政治、宗教、文化・芸術、そしてまちづくり(都市計画など)の実例に直接触れることにより、キリスト教文化圏の奥深さと深淵さを実感することを目的とします。



2018
前年度
留学生数

Explore New Culture!

213名が海外に 一歩踏み出しました





DEAN'S

HONORS

2019年度“学部長表彰”

本学には学生表彰制度として、年間の学業成績が優秀な学生や、模範学生を表彰する「学部長表彰」があります。

2019年度の表彰式は6月4日(火)に名古屋キャンパス、5日(水)に瀬戸キャンパスのチャペルにて執り行われ、

今年度は105名の皆さんが表彰されました。

今後も学生の本分である学業を中心に充実した学生生活を送られるよう期待しています。

経済学部

4年次

●桑原 菜緒 ●高木 健太
●松浦昂太郎 ●松本 龍宗
●水野 裕策 ●山崎 倅司

3年次

●青山 瑠人 ●太田 洋介
●長谷 健太 ●畑山 貫映
●本田 一樹 ●山本 浩生

2年次

●市井龍之介 ●加登美沙季
●葛島 佑香 ●高橋 幸希
●真鍋 祐希 ●室上 雷武
●森 匡弘

外国語学部

4年次

●岡田 茉莉 ●木村 里沙
●渡邊 健太

3年次

●鈴木 滉介 ●細田 歩
●松井佑実佳

2年次

●斎藤 雛 ●三羽 萌香
●富永 雪乃

現代社会学部

4年次

●粕川 実優 ●菊池 映里
●羽根田俊征 ●早川 佳奈

3年次

●加賀智恵美 ●金澤 遼
●恒川 駿亮 ●丹羽 綾乃

2年次

●小澤 祐哉 ●竹林 顕矢
●永井 文女 ●林 愛花

国際文化学部

4年次

●荒木 玲奈 ●山崎 朱理
●兵藤 璃香

3年次

●倉地 唯 ●滝 亮顕
●石川愛美梨

2年次

●加藤 衣織 ●山梨 紗季
●植村 紗名

商学部

4年次

●内山 知也 ●岡田 昌也
●片岡 優太 ●加藤 永一
●中井 涼介 ●福田 隼平
●松岡 美月 ●伊藤 寛健
●野澤 なみ ●羽田 蓮梧

3年次

●青木 颯人 ●神崎 夏海
●篠原 二郎 ●田中 琢人
●森岡 美妃 ●真田凌太郎
●内藤 雅貴

2年次

●伊藤 彩奈 ●今泉 里桜
●小倉 瑤平 ●川合 崇弘
●佐藤 楓 ●安田 龍平
●青崎 楽 ●鈴木 大喜

リハビリテーション学部

4年次

●加藤 清史 ●武田 知夏

3年次

●可見 由美 ●辻田 爽

2年次

●田島進太郎 ●山下 寧子

法学部

4年次

●白井 奏太 ●鈴木 綾乃
●征矢野航大 ●前田 峻也

3年次

●小沢綜一郎 ●小島 蓮
●鈴木 彩乃 ●藤田 魁

2年次

●志智 正梧 ●多田 衣更
●山川 真由 ●渡邊紗貴子

スポーツ健康学部

4年次

●梅田莉樹子 ●篠塚 彩花
●篠原 真衣 ●鈴木 那奈

3年次

●浅野 翔馬 ●江口 菜那
●桜井 菜緒 ●田嶋 詩

2年次

●加藤 歩 ●山田 菜央
●山本 佳奈 ●安藤 光里
●三浦 芽農



INTERVIEWEE

法学部法学科2年
大島 健吾さん

本気で取り組みたいから
陸上競技の強豪NGUへ

警察官になりたいという希望と、陸上競技に挑戦するために、NGUの法学部に入学しました。高校の3年間はラグビーに没頭。ポジションはウィングとフランカーでした。高校2年の時、顧問の先生に連れて行ってもらったパラリンピック選手発掘会が転機に。競技用義足を履いて速く走る選手を見て、自分もやってみたい！と思いました。

僕が選んだのは100mと200m。競技人口が多く、最も競争率の高い花形種目に挑戦したかったからです。練習は週5日。授業終了後、瀬戸キャンパスで10種競技元日本記録保持者の松田先生と400mハードル岐阜県チャンピオンの沖村先生にご指導いただきました。ラグビーは生活用義足でやっ



ていたので、競技用義足の走り方には程遠い。いまだにその時の癖が出てしまうので、動画を見たりしてフォームの改善に努めています。

目標は、アジア大会優勝とパラリンピックメダリスト

現在のタイムは、100mが12秒38、200mが25秒48。大会に出るたびに自己ベストを更新中です。また、2019年度の強化育成選手に選ばれ、合宿や国際大会など新たな経験ができるようになりました。まずはパラリンピック出場を叶えるために記録の更新に励み、卒業後も競技を続けていきたいです。

※1 取材時6月時点 ※2 日本パラ陸上競技連盟強化育成指定選手。
2019年度東京五輪・パラリンピック愛知県強化指定選手にも認定されています。

INTERVIEW

活躍するNGU生

「好き」は経験を経て、やがて「カタチ」になる。
活躍する学生を訪ねて、お話を伺いました。

PICK UP
私達のNGU
キャンパスライフ
INTERVIEW

NGU INTERVIEW 02

あえて国内で英語力を磨く
自分らしく挑んだ4年間

小学生の時から英会話を始め、高校ではニュージーランドに1年間留学しました。英会話には自信がありました。英会話としての英語を身に付けたいと思いNGUに入学。大学では留学しないと決め、周りには環境だけでどこまで成長できるか挑戦しました。

国際交流の環境が整った学内で学びながら芽生えたのが、留学したい学生たちにスポットを当てたい！という思いでした。大学のシステムだけで英語を習得した自分だからこそ出来ることがあると思ったからです。そこで13人の仲間で立ち上げたのが「i-Lounge of S A (Student Assistant)」。英語が得意でない人や海外に興味をもった人に、様々なイベントを通して魅力を紹介したり、



T A (Teaching Assistant) としての橋渡しなどを行っています。成功だけでなく失敗からの気づきも多く、またひとつ成長できたと感じています。

エアライン業界で
いきいきと成長し続けたい

3年次には、熱田区役所と協同した「熱田観光イングリッシュガイド」の作成に携わりました。外国人目線で、いかに短い英文でインバクトを残すか、苦勞もありましたが、誰かのために喜びを実感。卒業後は、キャビンアテンダント(客室乗務員)としてお客様の安全をサポートしながら、私自身も成長していきたいと思っています。



INTERVIEWEE

外国語学部英米語学科4年
長尾 百華さん

学位記 授与式

〈2018年度〉

2019年3月21日（祝・木）、名古屋国際会議場センチュリーホールにて2018年度学位記授与式を執り行いました。同日、在学中の4年間を通して、学業や課外活動、地域社会での奉仕活動において特に優秀な成績・成果を修めた学生を表彰する学長表彰式を行い、小林甲一学長から表彰状と記念品が授与されました。また3月23日（土）には、大学院学位記授与式を名古屋キャンパスチャペルにて執り行いました。



2019年度入学式挙行



2019年4月1日（月）、名古屋国際会議場センチュリーホールにて、キリスト教の礼拝形式に則り、2019年度入学式を挙行し、学部生1527名（編入学含む）、大学院49名、留学生別科生16名の入学を迎えました。式では、本学聖歌隊とともに賛美歌493番を全員で歌い、高見伊三男宗教部長の聖書朗読・祈祷の後、小林甲一学長が式辞を述べられました。新入生のみならず、ご入学おめでとうございます！

父母会会長からの

Message

この度、2019年度父母会会長を務めさせていただくこととなりました。加藤晃浩と申します。ご父母の皆様には、日頃より父母会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

名古屋学院大学父母会は、大学の発展に協力するとともに会員相互の親睦をはかることを主な目的とするほか、学生の修学支援や課外活動支援、就職活動に関するサポート等とおして、ご父母と大学を繋ぐ様々な活動を行っています。

今後も皆様のご意見をいただきながら、より良い会の運営に努めて参りたく存じます。本年度もご父母の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

父母会会長 加藤 晃浩



PICKUP 父母会総会開催

2019年度父母会総会が6月15日（土）、名古屋キャンパスしろとりにおいて開催されました。第1号議案「2018年度事業報告及び決算に関する事」、第2号議案「2019年度役員改選に関する事」、第3号議案「2019年度事業計画及び予算に関する事」を審議し、すべて原案どおり承認されました。また、今年度も同日に父母懇談会（大学主催）が行われ、沢山のご父母が大学にお越しになりました。



2019年度“父母懇談会”

各会場にて2019年度父母懇談会が開催され、大勢の方にご参加いただきました。

Parents
Conference
2019



今年度の父母懇談会は、6月15日（土）に名古屋キャンパスにおいて開催いたしました。当日は、小林学長より本学の近況と将来展望について講演の後、キャリアセンター課長から就職状況について、報告がありました。

その後の教員との懇談、各種相談コーナーでは熱心に相談される保護者の皆様の姿が見られました。

また、6月23日（日）には地方会場として浜松・金沢の2会場で開催し、保護者の皆様とお話する貴重な機会をいただくことができました。次年度も多数のご参加をお待ちしております。

■会場別参加状況

日 程	会 場	参加人数
6/15(土)	大学会場(名古屋キャンパス)	510名
6/23(日)	浜松会場(オークラアクティビティホテル浜松)	28名
	金沢会場(ホテル金沢)	16名
	合 計	554名

■在籍者数一覧(学部・大学院・留学生別科)

2019年5月1日現在

学 部	1年	2年	3年	4年	合計
経済学部	272	268	271	358	1,169
現代社会学部	155	158	174	151	638
商学部	312	318	308	405	1,343
法学部	171	169	167	208	715
外国語学部	153	148	142	180	623
国際文化学部	164	162	156	122	604
スポーツ健康学部	195	155	185	174	709
リハビリテーション学部	85	77	76	99	337
合 計	1,507	1,455	1,479	1,697	6,138

大学院	修士・博士前期課程		博士後期課程			合計
	1年	2年	1年	2年	3年	
経済経営研究科	21	23	2	0	7	53
外国語学研究科	6	6	—	—	—	12
通信教育課程	19	37	1	2	6	65
合 計	46	66	3	2	13	130

留学生別科 35

総合計 6,303

※学部：3年に編入生20名、再入学1名を含む。留年生は4年に含む。
※大学院：修士・博士前期課程の留年生は2年に含む。博士後期課程の留年生は3年に含む。

経済学部(1名)

経済学科 …… 宮川 凱

現代社会学部(1名)

現代社会学科 …… 辻 晴貴

商学部(2名)

商学科 …… 水野 裕平
経営情報学科 …… 早川 祐策

法学部(1名)

法学科 …… 拂山 武大

外国語学部(1名)

英米語学科 …… 奥田えりか

国際文化学部(2名)

国際文化学科 …… 河野 舞花
国際協力学科 …… 古殿 麻衣

スポーツ健康学部(4名)

スポーツ健康学科 …… 久保田千尋
中野 瑞穂
横山 祥世
こどもスポーツ教育学科 …… 澤 優花

リハビリテーション学部(1名)

理学療法学科 …… 池戸 拓哉

学長表彰者

国際文化学部

YOSHINARI SOGA

国際文化学部では、世界の文化を理解し、様々な側面で世界の人々と協力できる人材の育成を目指しています。

少し前までの国際系の学部の学生は、外国へ出かけていくことを前提としていました。しかし、近年、日本にやってくる外国人観光客が増加し、労働力としての外国人の増加も予想されています。それに関係する業界では外国語や外国文化に精通した人材が求められてきます。

私たちの学部では、国際文化理解の前提として、日本文化の理解を深めます。自国の文化を理解し大切にする姿勢が、外国の文化も同じように理解し大切にすることを養うと考えるからです。徒に自国の文化を誇り他国を見下すのではなく、日本人が日本文化を大切にするように、外国人にもそれぞれ母国の文化が有り、それぞれが相手の文化を尊重し、理解し合える方向を目指しています。

曽我 良成 学部長



外国語学部

YOSHIKAZU YANAGI

外国語学部が4月に新入生を迎える時、そのほとんどが在学中に留学を経験することを目指しています。1、2年生では何よりも英語や第2外国語の能力を伸ばすことに重点を置き、その夢を実現できるように支援しています。また、2018年9月に竣工したグローバル・リンクスは外国語や外国の文化を学び、また日本の文化を発信する施設として、竣工以来外国語学部の学生たちが大いに利用しています。

同時に、学生たちが卒業後に世界の架け橋となるべく、エアライン、ツーリズム、英語教員養成、日本語教員養成などの多彩な科目群を用意し、3、4年生では必修科目として開講される演習(ゼミ)で、仲間たちと議論し、論理的な考え方を身に付けながら、卒業研究に取り組みます。

4年間の学生生活が実り多いものであるように、個性豊かで情熱を持った教員が全力で応援しています。

柳 善和 学部長



現代社会学部

TOMOKAZU IZAWA

現代社会学部は、現代社会における様々な出来事を幅広く学びながら、学年次が上がるにつれ、学生自身が関心のある専門分野を深めるとともに、現代社会の課題の発見・解決に導く能力と行動力をもつ人材を育成しています。具体的には、①現場に足を運んで、人間・体験を通じて課題を発見し、解決策を提案するアクティブな学び、②学生が主体的に参加する原則3週間以上の就業体験を通じて深く社会を知る中長期インターンシップ、③コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高める教育イベントなど、特徴ある教育プログラムを導入しています。実施にあたっては、思いやりとユーモアがあり、厳しくも親しみやすい、情熱あふれる教員が、学生に寄り添って、しっかりとバックアップしています。

井澤 知旦 学部長



経済学部

MASUO NOMURA

経済学部では、学生の関心や興味を尊重し、体系的に経済学を学修します。教養科目を学修し、マクロ経済学、ミクロ経済学、金融論、財政学、国際経済学、BIPプログラム等の様々な専門科目を学修でき、ゼミナールも充実しています。以下では、2つの授業科目について紹介します。

3、4年生で同一の指導教員の下でゼミナール(専門演習)を学修し、授業では発表を行います。4年生ゼミナールでは卒業論文の発表の場として卒業研究発表会が行われ、4年間を通してプレゼンテーションの機会が豊富です。

1-3年生対象のBIPプログラム(企業連携プログラム)では製造業やサービス業関連企業のビジネスパーソンを招いて、現場の課題を提示してもらい、履修学生はその解決策を作成します。学生は最終報告で企業向けにプレゼンテーションを行います。

経済学部は、学生が仲間とともに切磋琢磨し、自身の考えを深めアウトプットを重ねながら、実践力を身につけられるようサポートしてまいります。

野村 益夫 学部長



リハビリテーション学部

OSAMU FUJIMORI

我が国のリハビリテーション教育は2020年度から文部科学省の方針に基づいて内容の大幅な改革が予定されており、修得すべき科目が増大することになり、それに向けたカリキュラムの改訂を進めています。この改革に伴い教育環境の一層の充実が求められますが、リハビリテーション学部はこの改革とほぼ機を一にして、今年の4月に名古屋キャンパス〈ひびの〉と〈たいほう〉に移転し、至便の立地にある〈ひびの〉は座学を中心とした知識の修得に励む講義棟として、目的に応じて充実した設備を備えた多様な実習室を擁する新設の〈たいほう〉は知識に裏付けられた技術を修得するための実習棟として、装いも新たにスタートしました。新しい施設と新カリキュラムを基盤に、これからの時代に向けたリハビリテーションを担う理学療法士の育成に一層努めてまいります。

藤森 修 学部長



スポーツ健康学部

KENJI SAITO

スポーツ健康学部には、「スポーツ健康学科」と「こどもスポーツ教育学科」の二つの学科があります。スポーツ健康学科では、スポーツ科学や健康科学についての幅広い理論と実践を学び、スポーツ健康科学を通して社会に貢献できる人材を育成しています。その中には、中学校・高等学校の保健体育の先生も含まれます。一方、こどもスポーツ教育学科では、こどもの発育発達を理解した上で運動指導ができる人材、そして、その素養を身につけた幼稚園の先生や保育士、小学校の先生の輩出を目指しています。「スポーツ」と「健康」を通して、学生自身だけでなく、幼児から高齢者まで、自身を取り巻く人々がよりよい人生・社会生活を送ることができる、そこに貢献できる人材になれるよう我々教員は全力で支援してまいります。

齋藤 健治 学部長



法学部

ETSUO YAMAMOTO

法学部では4年一貫の1ゼミ11~12人程度の少人数ゼミナール制度を採用しています。

学生たちは社会に出てから、職場や地域・社会活動の場において自分の意思を伝え、相手の意見を正確に把握するためのコミュニケーション能力が不可欠です。そのために、1年次「基礎セミナー」と「専門導入演習」、2年次の「専門基礎演習1・2」、3年次の「専門演習1」、4年次の「専門演習2」に進む「演習科目」を充実させています。

また、法学部では、法の果たす役割を社会の現場において見聞することで、実社会の中で「生きた法」を学ぶことを目的として、1年次春学期に裁判傍聴に行き、2年次秋学期に「リーガル・フィールドワーク」を配置し、法律事務所など法律専門職の職場で5日間の実習を行います。

法学部は、教員と学生の距離がきわめて近く、きめ細かな指導で学生の能力を高めてまいります。

山本 悦夫 学部長



商学部

JUN OKAMOTO

商学部は商学科と経営情報学科で構成されていますが、今年度から両学科ともこれまで以上に商学や経営学の基礎から応用まで幅広く学ぶことができるよう体系的なカリキュラムへと再編しました。

講義科目や演習科目の多くは、アクティブラーニングの教育方法であるPBL (Project Based Learning) スタイルを取り入れ、経験豊富な教員がグループ・ディスカッション、グループ・ワーク、ディベートなどを通して主体的に学び、実践的適応力が身につくよう心がけています。また、企業や自治体とのコラボレーションによる商品開発・企画や販売促進提案、あるいは他大学や企業・自治体が実施するインカレなどの対外交流を積極的に進めることにより、学生が自ら考え、能動的、主体的に学ぶことができるような取り組みを行っています。

学生諸君が自ら課題を発見し、分析・解決する能力に磨きをかけ、実践力を備えた人材を育成するよう商学部教員は力を尽くしてまいります。

岡本 純 学部長





クラブ活動実績

クラブ活動で優秀な成績を収めた団体をご紹介します。
学業以外で得る経験は学生の皆さんの大きな糧となることでしょう。

■クラブ活動結果一覧

(2018年7月～2019年6月末)

クラブ	大会名	主 催	日 程	結 果
少林寺拳法部	全日本大学生少林寺拳法大会	関東学生連盟	11/2～11/4	出場
女子バスケットボール部	台湾遠征	Guangshan修道院、スポーツ協会、仏教国際協会	6/30～7/9	優勝
	第89回東海学生バスケットボールリーグ戦	東海学生バスケットボール連盟	9/8～11/3	4位
	第57回東海学生バスケットボール大会	東海学生バスケットボール連盟	4/6～5/6	3位
女子バレーボール部	第68回西日本学生バスケットボール選手権大会	関西学生バスケットボール連盟	6/1～6/9	ベスト8
	東海大学バレーボールリーグ戦 秋季大会	東海大学バレーボール連盟	9/15～10/21	1部4位
	愛知大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会	愛知大学バレーボール連盟	11/3～11/4	1部2位
卓球部	秋父宮杯紀陽杯 全日本バレーボール大学女子選手権大会	全日本大学バレーボール連盟	11/26～12/2	出場
	第4回オール西日本大学卓球選手権大会	九州学生卓球連盟	12/14～12/16	出場
男子バスケットボール部	2019年度東海学生卓球選手権大会	東海学生卓球連盟	6/15～6/16	団体戦 男子3部準優勝
	第89回東海学生バスケットボールリーグ戦	東海学生バスケットボール連盟	9/8～11/3	優勝 (第70回全日本大学バスケットボール選手権記念大会出場決定)
	第70回全日本大学バスケットボール選手権記念大会	公益財団法人日本バスケットボール協会	12/10～12/16	ベスト16
日本拳法部	第57回東海学生バスケットボール大会	東海学生バスケットボール連盟	4/6～5/6	準優勝
	第30回日本拳法名古屋大会	日本拳法全国連盟 中部日本本部	7/1	個人3位
	第31回日本拳法全国大学選抜選手権大会	日本拳法全国連盟	7/7～7/8	男子 ベスト16 女子 3位
	第7回日本拳法江南市民大会	日本拳法全国連盟 中部日本本部	10/7	男子 有段の部 優勝 無段の部 優勝 無段の部 準優勝 有段の部 3位 女子 無段の部 準優勝
	第53回中部日本学生拳法新人戦大会	日本拳法全国連盟 中部日本本部	10/21	男子 準優勝
	第63回全日本学生拳法選手権大会	日本拳法全国連盟	11/24～11/25	出場
	第33回日本拳法愛知県民大会	日本拳法全国連盟 中部日本本部	5/19	男子有段の部 優勝
	第32回日本拳法全国大学選抜選手権大会	全日本学生拳法連盟	6/15～6/16	出場
馬術部	第59回中部日本学生拳法選手権大会	日本拳法中部学生連盟	6/23	団体戦 優勝 個人戦 2位 (2019日本拳法総合選手権大会出場決定) 個人戦 3位
	愛知学生馬術大会	愛知学生馬術連盟	9/14～9/16	学生選手権馬場馬術競技 優勝 馬場馬術競技A2課目 優勝 障害飛越競技30 優勝
	全日本学生馬術大会2018	全日本学生馬術連盟	10/31～11/7	MD障害飛越競技 優勝
	愛知学生自馬競技大会	愛知学生馬術連盟	12/21～12/23	学生選手権馬場馬術課目 優勝 馬場馬術競技A2課目 優勝 障害80 優勝
	愛知学生馬術競技会	愛知学生馬術連盟	3/12～3/14	学生賞典馬場馬術競技 2位 総合馬術競技 2スター 3位 馬場馬術競技A2課目 優勝 馬場馬術競技A2(新人)課目 3位 小障害飛越競技100 3位
	愛知学生トライアル競技会及び総合馬術競技野外講習会	愛知学生馬術連盟	5/3～5/6	学生選手権馬場馬術競技 2位 L級A障害 2位
ボクシング部	第54回中部学生自馬競技大会	中部学生馬術連盟	6/22～6/23	団体戦 中障害飛越競技 2位 個人戦 中障害飛越競技 2位、6位、7位 学生賞典馬場馬術競技 3位 (全日本学生馬術大会2019出場決定)
	第73回国民体育大会ボクシング競技愛知県選考会	愛知県ボクシング連盟	7/21	フライ級優勝
	第5回久米利美記念愛知県選手権大会兼第70回全日本社会人選手権愛知県選考会	愛知県ボクシング連盟	10/20～10/21	フライ級優勝
	第17回全日本女子ボクシング大会愛知県選考会	愛知県ボクシング連盟	10/20～10/21	ライトフライ級優勝(第17回全日本女子ボクシング選手権大会出場決定)
	中部学生新人戦	中部ボクシング連合	11/3～11/4	ミドル級優勝
ラグビー部	第17回全日本女子ボクシング選手権大会	日本ボクシング連盟	12/19～12/25	出場
	中部学生トーナメント	愛知県ボクシング連盟	5/11～5/12	フライ級優勝 バンタム級準優勝
陸上競技部	東海北陸代表決定戦	東海学生ラグビー連盟	11/25	全国地区対抗大会出場決定
	全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会	日本ラグビーフットボール協会	1/2～1/6	準優勝
	第85回東海学生陸上競技対校選手権大会	東海学生陸上競技連盟	5/17～5/19	女子七種競技 4位入賞

他にも多くのクラブが優秀な成績を収めました

Freshman Orientation

2019各学部新入生オリエンテーション

入学後、ガイダンスだけでなく、
名古屋学院大学の学生として学ぶ環境を知る、
周囲の人と知り合う、仲間との交流などの機会として、
いろいろな取り組みが行われます。

経済学部



まち歩きから見た地域の課題

📅 7月2日(火) 📍 名古屋キャンパス

現代社会学部



①フレッシュャーズセミナー

📅 4月4日(木) 📍 名古屋キャンパス

②上級生との交流会

📅 4月9日(火) 📍 名古屋キャンパス

国際文化学部



①国際文化学部プレスクール「自己の探求」

📅 3月25日(月) 📍 名古屋キャンパス

②新入生ウェルカム企画

📅 4月9日(火) 📍 名古屋キャンパス

法学部



リアル人生ゲーム in 明治村

📅 4月6日(土) 📍 明治村

スポーツ健康学部



新入生歓迎スポーツ交流会

📅 4月4日(木) 📍 瀬戸体育館

商学部



万歩計シェイクゲーム

📅 4月4日(木) 📍 名古屋キャンパス体育館

外国語学部



フィールドトリップ

📅 4月13日(土) 📍 名古屋港水族館

リハビリテーション学部



熱田散策・レクリエーション

📅 4月13日(土) 📍 大学周辺・名古屋キャンパス体育館

From Chapel

キリスト教センター便り

いつくしみ深い友なるイエスは
「ジョゼフ・スクライヴン生誕200周年」

本学の入学式や卒業式で必ず歌う賛美歌があります。「いつくしみ深い」(『讃美歌21』493番)です。かつては、「いつくしみ深き」と訳されていました。読者の皆様の中にも、以前の歌詞で親しまれた方が多いのではないのでしょうか。

今年2019年は、「いつくしみ深い」の作詞者であるジョゼフ・スクライヴン(1819～1886)生誕200周年にあたります。1819年9月10日、彼は現在の北アイルランドにあるパンブリッジという町に生まれました。彼は大学を卒業した後、二度も婚約者を亡くするという悲痛な経験をしました。愛する人の死から立ち直ることは容易ではありません。当然、彼も例外ではありませんでした。しかし、彼は自らを慰めるため、また、同じような苦しみを抱える人々の支えになるために、慈善活動に力を注ぎました。全ての人の「友」として生きたイエス・キリストがそうであったように、彼もまた、「痛



みを知る「一人の信仰者として、人々に寄り添い励まし続ける生涯を送ったのです。」
「いつくしみ深い」の原詞は元々、世に公表するために書かれたものではなく、病気を患う母に宛てて送られた手紙の中に記されていたと伝えられています。まさか、その詩が後に世界中で歌われるようになり、100年以上に亘って数多くの人々に希望を与えることになるとは、彼は夢にも思わなかったでしょう。今でも、彼のことを称える記念碑のもとには、多くの人々が花を手向けに訪れるのだそうです。

クラブ一覧

体育会

【名古屋キャンパス】
アーチェリー部
空手道部
クライミング部
剣道部
硬式テニス部
柔道部
少林寺拳法部
女子バスケットボール部
ソフトテニス部
卓球部
男子バスケットボール部
チアダンス部
ツーリング部
名古屋ダンス部
名古屋軟式野球部
名古屋フットサルクラブ
日本拳法部
馬術部
バドミントン部
バレーボール部
ハンドボール部
ボクシング部

【瀬戸キャンパス】
アメリカンフットボール部
硬式野球部
サッカー部
準硬式野球部
女子バレーボール部
水泳部
瀬戸ダンス部
瀬戸バスケットボール部
瀬戸フットサルクラブ
ラグビー部
陸上競技部



文化会

【名古屋キャンパス】
映画研究会
音楽コミュニケーションクラブ
軽音楽部
経済学研究会
国際交流クラブ
コンピューター研究会
写真部
ジャズ研究会
吹奏楽部
聖歌隊
中国語研究会

美術部
昼コンプロジェクトクラブ
文芸部
ボラセンCWクラブ
マイルポストクラブ
漫画研究会
【瀬戸キャンパス】
コットンペイブ



委員会

【名古屋キャンパス】
名古屋学生自治会執行委員会
大学祭実行委員会
体育会執行委員会
文化会執行委員会
【瀬戸キャンパス】
瀬戸学生自治会執行委員会
瀬戸大学祭実行委員会



活躍するクラブ

名古屋学院大学では、現在100を超えるクラブ・サークルがあり、試合に向けて日々活動しています。
その中でも全国大会等で上位の成績を収めた団体を紹介します。



Basketball

●男子バスケットボール部 ●女子バスケットボール部



●男子バスケットボール部がインカレ出場！

2018年9月8日～11月3日に行われた第89回東海学生バスケットボールリーグ戦で男子バスケットボール部が優勝を飾り、インカレに出場しました。

●【個人賞】※学年は優勝当時のものです。

- 最優秀選手賞 山田 英治(主将、商学部4年)
- 優秀選手賞 鈴木 空(商学部3年)
- 3ポイント賞 鈴木 空(商学部3年)
- 得点王 王 ウェイ嘉(商学部2年)



●男子準優勝、女子3位入賞！

4月6日～5月6日に行われた第57回東海学生バスケットボール大会(トーナメント)に男子・女子バスケットボール部が出場し、男子は準優勝、女子は3位という結果を残しました。

●【男子個人賞】

- 優秀選手賞 山本 楓己(商学部3年)
- 敢闘賞 村島 匠(商学部4年)
- 得点王 王 ウェイ嘉(商学部3年)
- リバウンド王 王 ウェイ嘉(商学部3年)

●【女子個人賞】

- 優秀選手賞 中山 彩奈(商学部4年)



Rugby

ラグビー部



全国地区対抗大学ラグビー大会準優勝！

1月2日～6日に行われた第69回全国地区対抗大学ラグビー大会(トーナメント)にラグビー部が出場し、準優勝を果たしました。



volleyball

女子バレーボール部



インカレ出場！！

2018年11月26日～12月2日に行われた秩父宮杯妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会に出場しました。



OB・OG INTERVIEW

卒業後、社会人野球で活躍されている卒業生にお話を伺いました。



嶽野 雄貴さん

Q所属チームは？

A西濃運輸(野球部)所属です。

Q練習内容は？

A基本的には午前中勤務、午後から練習です。投手として走り込みや投球練習をしています。大学時代に培った基礎体力が今、とても活かされています。実践だけでなくスポーツ健康学部で学んだことを活かしながら、栄養面など内側からの体作りにおいても独学で勉強しています。

Q今後の目標は？

Aチームとしては、都市対抗野球大会と社会人野球日本選手権大会の二大会において日本一になること、個人としては年間のベストナイン獲得を目指しています。

Q名古屋学院大学での思い出は？

Aたくさんありますが、部活での思い出が多いです。瀬戸キャンパスは自然豊かな環境で、夏の練習後に、硬式野球部の仲間とキャンパス近くの岩屋堂へ行き、川が気持ち良かったことや、冬には雪が積もり、練習が中止になったことが印象的です。学食の麻婆丼が大好きでした。

※瀬戸市にある公園で、春は桜、夏は天然プールに瀬戸大滝、秋は紅葉と四季折々の自然を満喫できることで有名。

Q後輩の皆さんへ

A大学生はたくさん時間があるので様々な事を考え、視野を広げて色々な事に挑戦してほしいです。また、硬式野球部後輩の皆さんの中から、社会人野球に進んでくれる選手が現れて、対戦できる日が来るのを楽しみにしています。



Equestrian

馬術部



全日本学生馬術大会2018優勝！！

2018年10月31日～11月7日に行われた全日本学生馬術大会2018においてMD障害飛越競技で優勝を飾りました。

- MD障害飛越競技 1位 溝口 寛人(スポーツ健康学部2年)

※学年は優勝当時のものです。

NGUから社会人になろう！ NGUからはばたいた学生の主な就職先

経済学部

住友林業／スターツグループ／東急リパブル／トヨタホーム名古屋／スズキ／山崎製パン／豊田自動織機／フランスベッド／河村電器産業／富士精工／宝酒造／MICS化学／イソガイ／岐セン／森松工業／大豊精機／豊橋飼料(マルトグループ)／イマオコーポレーション／コデラダイナックス／メイドー／光精工／三機／エヌティーテック／グリーンフィクス／ユタカ工業／愛知電線／共和産業／太田油脂／富士精工／アルフレッサ／オータケ／サンエイ糖化／ナ・デックス／杉本商事／伊勢久／井高／初穂商事／辰巳屋興業／中北薬品／イズミック／広中電機／F&Cホールディングス／愛洋産業／第三銀行／蒲郡信用金庫／豊橋信用金庫／豊川信用金庫／岐阜信用金庫／丸八証券／木村証券／かんば生命保険／日本郵便／愛知西農業協同組合／伊勢農業協同組合／能登わかば農業協同組合／飛騨農業協同組合／近畿日本鉄道／山九／トビー海運／フジトランスコーポレーション／愛知陸運／セブンイレブン・ジャパン／ファミリーマート／ベルーナ／ユニー／青山商事／ゲンキー／コメ兵／エスケーアイ／愛知トヨタ自動車／イオンビッグ／クラブツーリズム／トラスト・テック／ルートインジャパン／中央電気工事／八二リース／トヨタレンタリース愛知／TKC／ディップ／エヌ・ティ・ティ・システム開発／NEXCOシステムズ／TOKAI／一般社団法人日本貨物検数協会／自衛官候補生／豊川市役所／弥富市役所／蟹江町役場／愛知県警／警視庁／海津市消防

商学部

三井ホーム／一建設／アイディホーム／一条工務店／市川工務店／日商エステム／トヨタホーム愛知／アールプランナー／中電配電サポート／ASTI／カネ美食品／マキノ／河村電器産業／岐阜プラスチック工業／大和冷機工業／MICS化学／テック・セブン／ヤマモリ／高木製作所／新愛知電機製作所／ティケイ気化器／イトモル／富士精工／あらた／タキヒヨー／トヨタユーズック／三和電材／マスタ／ミツイコーポレーション／杉本食肉産業／名古屋特殊鋼／F&Cホールディングス／イスコジャパン／ハヤシ化成／三浦電気／名古屋銀行／三重銀行／富山第一銀行／碧海信用金庫／豊川信用金庫／蒲郡信用金庫／半田信用金庫／丸八証券／日本郵便／UCS／あいち三河農業協同組合／あいち知多農業協同組合／あいち中央農業協同組合／あいち豊田農業協同組合／とびあ浜松農業協同組合／めぐみの農業協同組合／蒲郡市農業協同組合／西美濃農業協同組合／上組／太平洋フェリー／日通トランスポート／由良海運／ジェイアール東海高島屋／スギ薬局／セブンイレブン・ジャパン／ニトリ／パローホールディングス／アオキスーパー／クスリのアオキ／ゲンキー／フィットハウス／ヤナセ／中部薬品／ANA中部空港／リゾートトラスト／総合警備保障／ティア／名古屋リース／トランス・コスモス／富士ソフト／DTS／マイナビ／兼松コミュニケーションズ／ITX／旭情報サービス／タック／日本情報産業／ビコ・ナレッジ／TOKAI／愛知県国民健康保険団体連合会／防衛省自衛隊／福井県警察職員／愛知県警／愛知県公立学校教員(常勤・非常勤)

外国語学部

積水ハウス／エイブル／サンヨーハウジング名古屋／オリエンタル白石／クロスプラス／遠藤照明／三甲／トーマコーポレーション／光昭／三機／松井製作所／グリーンフィクス／ヒサダ／リンク・セオリー・ジャパン／三栄工業／大橋量器／キャンシステムアンドサポート／ベルパーク／リコージャパン／渡辺パイプ／リックス／辰巳屋興業／中北薬品／東陽／アングローバル／八木兵／サンボッカ／理科研／浜松いわた信用金庫／日本航空／名古屋鉄道／トランコム／伊勢湾海運／フジトランスコーポレーション／中日運送／東海協和／ドリームスカイ名古屋／ゲオホールディングス／ユニマットライフ／ジェイアール東海バスセンター／ソフ／コーチ・ジャパン／メディアトラスト／ヤマダヤ／中部国際空港旅客サービス／名古屋三越／米国三越／エイチ・アイ・エス／クラブツーリズム／名鉄観光サービス／シティツアーズ／リゾートトラスト／名古屋ヒルトン／ABホテル／京進／中部スカイサポート／加賀屋／ユー・エス・ジェイ／ディップ／USEN Media／日本年金機構／徳島県警察／愛知県公立学校教員(常勤・非常勤)／桜丘学園桜丘高等学校(英語教員)／南京大学(日本語教員)

現代社会学部

サンヨーハウジング名古屋／フジパンググループ本社／河村電器産業／アルビオン／名古屋製酪／バーバス／ポパール興業／セキ／興産／テンポスパスターズ／ユーシーシーフーズ／西原商会／中北薬品／パロマ／セレックス／太田商事／豊橋農業協同組合／ANA中部空港／カリツー／愛知海運産業／スギ薬局／パローホールディングス／ユニー／ゲンキー／愛知トヨタ自動車／フィールコーポレーション／ヤマダヤ／トラスト・テック／長島観光開発／ティア／リクルートスタッフィング／トヨタレンタリース愛知／ディップ／兼松コミュニケーションズ／旭情報サービス／東海ソフト／岐阜県警察職員／静岡県警察／愛知県公立学校教員(常勤・非常勤)

国際文化学部

ハウスコム／オーエスジー／コーセー 中部グループ／ヤマコ／マセキ関西中部／リョーノーファクトリー／ジャヴァグループ／ミツ知／ミツイコーポレーション／ワキタ商会／八幡ねじ／愛知西農業協同組合／ソラシディア／フジトランスコーポレーション／兵機海運／ドリームスカイ名古屋／パローホールディングス／ゲンキー／日本調剤／物語コーポレーション／エスケーアイ／中部国際空港旅客サービス／ジンス／エイチ・アイ・エス／日本旅行／名鉄観光サービス／シティツアーズ／総合警備保障／ルートインジャパン／名古屋観光ホテル／ABホテル／中部スカイサポート／LEGOLAND Japan／マグナ・リゾート／岡設計／ユー・エス・ジェイ／富士ソフト



Career Support

キャリアセンター長に聞きました。

2021卒より就活ルールが廃止

昔に比べて、就活の方法は大きく変わってきました。そもそも就活ルールは、学生にとって公平・公正な採用をするために決められたものでした。学生の学業を優先するという観点から生まれ、経団連が自ら発表し、企業に順守を促したものでした。しかし、本格的に就活ルールが廃止されると、企業はいつからでも採用活動を始めることができるようになります。より優秀な人材を確保するために、もしかすると大学1年生を対象に積極的な新しい方法の採用活動を実施するかもしれません。

本学でも、就職試験に必要とされる「SPI試験」「基礎学力試験」の対策用にWEB教材を導入しております。この教材は、2018年4月より、学内のCCSシステムを利用し、1年次から「NGUドリル基礎」「NGUドリルステップアップ」「NGUドリル就職対策」を段階的に好きな時間を利用して学ぶことができる3種類を導入しました。

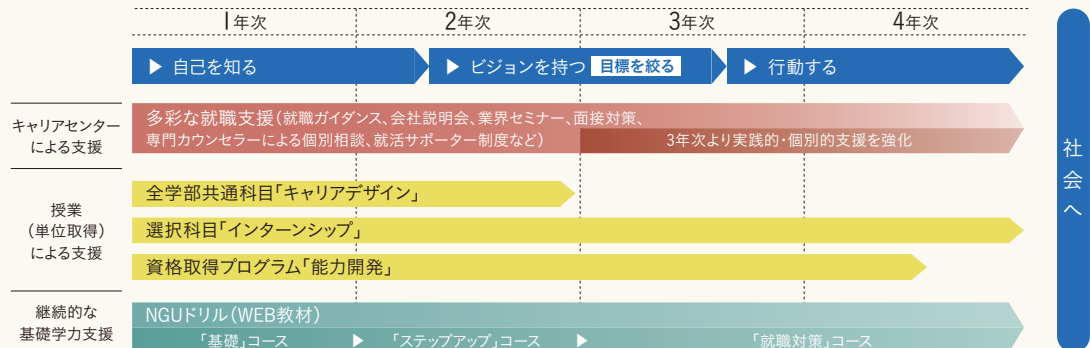
さらに、キャリアセンター主催の就職講座を1年生から受講できるようにし、早い段階から、就職活動の準備を着々と進めることができるようにしております。

本学の教育の特徴の一つとして、学生がキャリアビジョンを描く一助となるべく、入学してからキャリアデザイン科目を学べるように科目が設置されています。

科目以外にも、数多くのレベルアップ講座、資格講座、就職試験対策講座、インターンシッププログラム、就職ガイダンス、会社説明会、就職カウンセリングなど、学生の就職活動をサポートするための就職支援プログラムが実施されています。

しかし、学生が内定獲得まで粘り強く就職活動を進めるためには、自分の力だけではなく、保護者のみなさまの就職活動に関する深い理解と支援も重要であることをぜひ心に留めておいてください。

《キャリア形成支援》



2019年度キャリアセンター主催イベント

※秋学期のイベントは調整中で、実施日程・時間・内容が変更になる場合があります。

実施日・期間	イベント名等	対象年次	実施日・期間	イベント名等	対象年次
4/8～4/10	1・2年生公務員就職希望者向けガイダンス	1・2年	11/12	履歴書・エントリーシート作成講座	3年
4/10・17	資格講座ガイダンス(名古屋)	1・2・3年	11/13	履歴書・エントリーシート作成講座	3年
4/16	公務員教養試験対策講座ガイダンス(瀬戸)	1・2・3年	11/19	履歴書・エントリーシート作成講座	3年
	SPI対策:NGUドリル利用説明会(名古屋)	1・2・3年	11/20	履歴書・エントリーシート作成講座	3年
5/7	就職ガイダンス	3年	12/9～12/13	業界セミナー(講演形式)	1・2・3年
5/8	就活基礎の基礎・スケジュール確認・就活サイト登録		12/18	内定者報告会:就職活動体験報告会	1・2・3年
5/27～5/28	学内会社説明会	4年	1/29	就活カフェ:先輩から学ぶ就職活動	1・2・3年
6/4	公募型インターンシップ	3年	2/3～3/27	集団面接・グループディスカッション対策講座	3年
6/5	業界説明・会社研究ガイダンス			※キャリアセンター内で実施	
6/12	公募型インターンシップ	3年	2/3	就活スタート直前講座	3年
	企業の探し方、エントリーシート対策講座			エントリー手順→選考までのスケジュール確認	
6/19	公募型インターンシップ	3年	2/3～2/7	業界セミナー(ブース形式)	1・2・3年
	企業の探し方、エントリーシート対策講座			証明写真撮影会	3年
6/25・6/27	学内会社説明会	4年	2/4	業界・企業研究対策講座	3年
10/1～12/20	3年生就職希望調査	3年	2/5	SPI試験の全容説明および受検体験会	3年
	グループ 面談及び就活に関する説明		2/10・12・13	企業人事担当者による面接対策講座	3年
10/15	就職ガイダンス	3年	2/14	海運・倉庫・港湾関連企業業界セミナー	3年
10/16	業界・会社研究に関するガイダンス		2/17～2/19	グループディスカッション対策講座	3年
11/4～12/20	履歴書ネタだし講座 ※キャリアセンター内で実施	3年	2/20～2/28	業界セミナー(ブース形式)	1・2・3年
11/5	履歴書・エントリーシート作成講座	3年		※24日(振替休日)及び26日(入試)は休み	
11/6	履歴書・エントリーシート作成講座	3年	2/20～2/28	証明写真撮影会	3年

※株式会社は略させていただきます。



名古屋学院大学 商学部 教授
高木 直人 キャリアセンター長



各分野の専門家でもある先生方の

研究室にお邪魔すると、

普段は聞けないような

お話を聞くことができました。

NGU Laboratory Visit

けんきゅうしつ探訪

高校時代は水泳部で部活漬けの日々、大学ではトライアスロン部に所属されていたそうです。今でも運動不足にならないよう週2〜3回ジムに通われているとのこと。水泳のマスターズクラスに所属し、部活のような雰囲気です。練習することで、頭の中が真っ白になり、リフレッシュできるそうです。

ご専門は、流通論、商業論で、特に商店街などの地域商業の役割、農産物の流通、中小規模産業の流通といったことに関心を持たれています。従来の理論は、基本的に大企業を前提に構築されていますが、中小規模産業にあてはめるときには、どのような理論が構築できるのかを考えています。ゼミでは、チームごとに年間を通じて研究テーマを設定し、自分たちで問題を発見し、解決する力を高め、さらに、外部でのゼミ対抗の研究発表大会にも参加することで、自分達の考えを表現して伝える力をつけてもらっています。



Profile
商学部 教授
演 満久

◀トライアスロン部で活躍した学生時代



市川先生は、石川県金沢市のご出身で大学卒業後、日本とアメリカの大学を行き来し、アメリカに計8年、中でもベンシルベニア州で5年間過ごされました。

ご趣味はスポーツ観戦で、特に留学先だったベンシルベニア州ピッツバーグ市が本拠地のアメリカンフットボール強豪チーム、ピッツバーグ・スティーラーズの試合を、ケーブルテレビやネットの動画配信でよく観戦され、選手のSNSなどをご覧になるそうです。英語だと一気にアクセスできる情報量が増え、勉強にもなるため学生にも興味のあることについて英語での情報収集を勧めているそうです。

ご専門は第二言語習得論で、第二言語のリーディングにおける母語の影響について研究されています。言語学、心理学、教育学などの知見を応用して外国語習得のメカニズムを説明する比較的新しい学問領域で、ゼミではこれら全般をテーマに討論したり発表したりしています。「日本人が英語が苦手なのはなぜか」や「若くないと外国語学習に成功しないのは本当か」といったテーマでディスカッションをしています。



Profile
外国語学部 准教授
市川 新剛

名古屋ご出身の肥田先生は、理学療法士として勤務された後、母校の大学に戻り教育研究生活を開始し、2007年に本学に着任されました。

ご専門は「痛み」で、肩こりや腰痛のように、まだ原因のはっきりしない痛みがたくさんあり、このような状態で生じていることや、痛みがあるヒトに対する理学療法の効果を知るために、ヒトと動物の両方を対象として研究されています。そのため、ゼミでも、痛みのある学生やない学生を被検者として理学療法という刺激に対するヒトの体の反応を調べたり、痛みが生じる動物モデルを作製して原因を探ったり、理学療法の効果検証をしたりしています。

ご趣味はゴルフで、コースを回られるそうですが、腕前はまだまだ、もう少し練習やコースに出る時間が欲しいと笑顔で話してくださいました。



Profile
リハビリテーション学部 教授
肥田 朋子



法学部 教授

鈴木 隆 ゼミ

鈴木ゼミでは、「国際政治のなかの日本」を共通テーマに、現代の国際社会に山積する諸課題を私たちの身近な暮らしに引きつけて考えながら、多様な価値観を持つ諸国家が平和的に共存するための方法について議論しています。それにより、私たちを取り巻く諸問題に対して自分なりの答え(解決策)を導き出す力を養成することを目標としています。

また、ゼミ活動を近隣の自治体や企業などと連携させることで、学生たちが自ら地域を歩き、地域の抱える課題を主体的に発見し、その解決策をグローバルな視点から考えることを大切にしています。



国際文化学部 准教授

黒柳志仁 ゼミ

「異文化理解」に焦点を当て、文化を形成する過程で何をインプットし、アウトプットしてきたのか、世界と比較しながら自国の文化を考察します。自文化を見つめ直すことは、異文化との結びつきや共通性を発見します。「現在の自文化」と「現在の異文化」との間のコミュニケーションを図る手がかりを検証していきます。

その中で卒業論文テーマを設定し、

- ①情報収集・分析力
- ②プレゼンテーション力
- ③問題解決力

といった力を身に付けつつ、隔週で講師を招き、就活に向けた対策も実施しています。



スポーツ健康学部 教授

中野貴博 ゼミ

ゼミでは、子ども達の体力向上、身体活動増加、運動好きの育みを目指した様々な活動を行い、データを取って分析し、研究として客観的結果を導くことを目指します。客観的データを収集し、データに基づく評価、検証をすることを重視しているため、統計学や図表の作成に関しては、丁寧に指導しています。

学内にとどまらず学外でも頻繁に活動しており、その舞台は、瀬戸・多治見などのキャンパス近隣の小学校や園、学内での実践活動など多岐にわたります。また、一部の学生は私が長年関わってきているアジアでの発育や学校保健に関する調査に同行するなどの経験を積んでいます。



＼ あのゼミなにやってるの? ／

PICK UP ゼミ

【ゼミ紹介】

気になるゼミの研究内容を
ピックアップしてご紹介。



経済学部 准教授

上山仁恵 ゼミ

ゼミ生は自分たちが興味あるテーマを設定し、研究しています。3年生を中心に、できるだけ学外のイベントや、様々なコンテストに参加しています。

そういったコンテストでは、論理力・分析力・プレゼン力等が問われます。やる気のある学生に丁寧な指導をすれば、ものすごく成長し、成果を出すことができます。

実際、昨年度は、「マーケティング戦略立案コンテスト」ソフトバンク部門※1優勝、「消費者問題に関する『私の提言』」論文コンクール※2入選、「地方創生プランコンテスト」※3では5セッションの内、3セッションで準優勝を獲得しました。こういった賞の獲得は彼らの自信につながり、自信を持ち就活に挑むことができます。

※1大手リサーチ会社マクロミル主催
※2 ACAP (公益社団法人消費者関連
専門家会議)主催
※3名古屋信用保証協会協賛



現代社会学部 准教授

山下匡将 ゼミ

山下ゼミでは「誰かのためになることを考える」をテーマに、問題の本質を見極め、課題解決のための企てを仕掛けられる「デザイン思考」を身につけることを目標として、プロダクトデザインに始まり、コミュニティデザインに挑戦しています。私が専門としている社会福祉やソーシャルワークの分野では、「課題解決に向けて支援する」という視点の理解が不可欠です。学生各々が研究テーマを設定することはもちろん大切ですが、それが家族や友人、さらには、地域コミュニティが抱える課題の解決につながることを理想としています。

そのため、企業担当者様を招いての座談会や地域イベントでのブース出展など、より実践を意識した活動も行っています。



教育研究振興資金募金のお礼

教育研究振興資金募金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

2018年度の募金につきまして、寄付者ご芳名をまとめさせていただきました。

教育研究振興 資金募金 〈143件〉 13,684,000円 2018年4月1日～ 2019年3月31日受付分	在学学生父母関係 〈64件〉1,355,000円		同窓生 〈49件〉1,004,000円	
	●赤坂 篤美 ●足立ひろ美 ●荒木 豊弘 ●猪俣 緑 ●上森 利夫 ●木村 正己 ●桑原 敏彦 ●近藤 博之 ●佐々 京子 ●杉浦 幸一 ●杉浦 博幸 ●鈴木 明彦 ●鈴木 隆史 ●高木 義寿 ●匿名希望36件	●高橋 宏 ●玉樹喜美成 ●中村 佳子 ●西口 智宏 ●橋本 佳憲 ●服部 克昌 ●藤本 敬継 ●松岡 洋徳 ●村山 義博 ●森 雅治 ●安田 誠司 ●山下 哲司 ●山田 孝文 ●山本 英貴	●赤座 孝一 ●浅野 政司 ●泉 憲一 ●伊藤 富裕 ●稲葉 正和 ●今井 義徳 ●牛田 和宏 ●打田 克弘 ●内田 裕也 ●大西真太郎 ●大平 恵則 ●織田 雅敏 ●小竹 克昌 ●柿谷 政信 ●加藤 正雄 ●加藤 政一 ●蟹江 信孝 ●北原 暁秀 ●匿名希望13件	●喜畑 隆之 ●木村 守 ●後藤 昇 ●菰田 直輝 ●近藤 秀樹 ●杉山 岩男 ●千田 敏勝 ●中島 経年 ●野崎 秀昭 ●古橋 直久 ●古橋 武史 ●三尾 正己 ●南 哲平 ●村瀬 宏規 ●毛利 清志 ●山本 紳司 ●横井 有子 ●脇田 芳徳
企業・その他 〈13件〉8,920,000円	役員・教職員関係 〈17件〉2,405,000円		※敬称は略させていただきました	
●A I G 損害保険株式会社 ●株式会社井高興産 ●教育産業株式会社 ●株式会社熊谷組 ●株式会社久米設計 ●日響楽器株式会社 ●株式会社ニッセイコム ●有限会社日本情報処理検定協会 ●株式会社文教 ●有限会社マイ・エス・スィミング ●株式会社T T K ●匿名希望1件	●阿部 太郎 ●安藤 りか ●伊藤 信義 ●因田 義男 ●岡田 千尋	●小川 博司 ●長阪 康子 ●三井 哲 ●宮坂 清 ●匿名希望5件		

教育研究振興資金募金のごお願い ー皆様のご支援がこれからの名古屋学院大学を発展させますー

名古屋学院大学では、教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。任意ではございますが、何卒ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

寄付金の使途	教育研究活動・環境整備の充実		
	寄付金要項		
お問合せ先	1. 寄付金額 1口 2万円(1口以上)		
	複数口又は任意の金額でもありたくお受けいたします。		
NGUホームページ	2. 振込方法		
	郵便局からお振込みください。手数料は必要ありません。振込用紙をお送りしますので、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。		
http://www.ngu.jp/outline/donation	3. 寄付者ご芳名等の公示		
	寄付者ご芳名、寄付金額につきましては大学広報誌「コスモラマ」に掲載させていただきます。ご記入頂いた個人情報、寄付金業務以外に利用することはありません。		

※ご記入いただいた個人情報は寄付金業務以外に利用することはありません。

お問合せ先	名古屋学院大学 財務課募金係 TEL.052-678-4084
NGUホームページ	http://www.ngu.jp/outline/donation

Financial Information

『2018年度決算・2018年度事業報告及び2019年度予算』

学校法人名古屋学院大学の2018年度決算、2018年度事業報告及び2019年度予算は、2019年5月28日の理事会と評議員会で承認されました。なお、2018年度決算、2018年度事業報告及び2019年度予算につきましては、概要及び計算書類を本学ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

NGUホームページ <http://www.ngu.jp/outline/operation/finance/>

2019年度	父母会予算
2018年度	父母会決算

2019年度名古屋学院大学父母会予算 (2019年4月1日から2020年3月31日まで)

収入の部				
科 目	2019予算①	前年度予算②	差異①-②	摘 要
会 費	24,796,000	24,416,000	380,000	(全学部生)@4,000×6,199名
特別会費	7,610,000	6,980,000	630,000	(4年次生)@5,000×1,522名
受取利息	500	500	0	預金利息
前年度繰越金	4,242,995	4,281,599	△ 38,604	
収入の部合計	36,649,495	35,678,099	971,396	

支出の部				
科 目	2019予算①	前年度予算②	差異①-②	摘 要
学生教育活動費	[20,700,000]	[20,700,000]	[0]	
学生修学等補助	8,600,000 ※1	8,600,000	0	
学生行事補助	5,950,000 ※2	5,950,000	0	
課外活動補助	4,300,000 ※3	4,300,000	0	
就職活動補助	1,850,000 ※4	1,850,000	0	
学生厚生費	[910,000]	[830,000]	[80,000]	
学生厚生費補助	910,000 ※5	830,000	80,000	
運営費	[3,180,000]	[3,480,000]	[△ 300,000]	
会議費	400,000	500,000	△ 100,000	役員会、総会
事務用品費	50,000	50,000	0	メールシール、ファイル他
備品費	30,000	30,000	0	
印刷費	700,000	600,000	100,000	総会開催案内通知
郵便費	1,700,000	2,000,000	△ 300,000	総会案内、コスモラマ等
慶弔費	250,000	250,000	0	学生・父母対象
雑費	50,000	50,000	0	振込手数料、入学式祝花他
卒業記念事業	[7,610,000]	[6,980,000]	[630,000]	2019年度分 @5,000×1,522名
卒業記念事業	7,610,000	6,980,000	630,000	父母対象講演会場料、講師謝金等
会員親睦事業	[500,000]	[500,000]	[0]	
予備費	[1,000,000]	[500,000]	[500,000]	
前期末未払金支払支出	[0]	[0]	[0]	
次年度繰越金	[2,749,495]	[2,688,099]	[61,396]	
支出の部合計	36,649,495	35,678,099	971,396	

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金		クラブ備品援助	2,000,000
(@15,000×110名)	1,650,000	教職員指導補助	1,200,000
父母宛成績送付補助	2,750,000	クラブ遠征補助	1,000,000
父母懇談会会場補助	1,800,000	テーピング講習会等補助	100,000
資格取得奨励金等	900,000	合計	4,300,000
資格試験等受験補助	600,000	※4 就職活動補助	
資格講座補助	900,000	父母対象就職説明会補助	350,000
合計	8,600,000	キャリアカウンセラー補助	1,500,000
※2 学生行事補助		合計	1,850,000
体育会フレッシュマンキャンプ	150,000	※5 学生厚生費補助	
体育会/文化会リーダーズ研修会	800,000	美術館観覧料補助	910,000
大学祭補助	2,500,000	(徳川・名古屋市美術館・名古屋博物館)	
卒業パーティー補助	2,500,000	合計	910,000
合計	5,950,000		

2018年度	同窓会決算書
--------	--------

●貸借対照表 (2019年3月31日) (単位:円)

資 産 の 部			
科 目	2018年度(a)	2017年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立引当特定預金	28,600,000	43,600,000	△ 15,000,000
普通預金	10,272,885	8,671,586	1,601,299
郵便貯金	4,408	4,408	0
郵便振替	551,067	441,169	109,898
現金	69,149	105,475	△ 36,326
合計	39,497,509	52,822,638	△ 13,325,129

負 債 の 部			
科 目	2018年度(a)	2017年度(b)	差異(a)-(b)
負債の部 計	0	0	0

正 味 財 産 の 部			
科 目	2018年度(a)	2017年度(b)	差異(a)-(b)
一般積立	28,600,000	43,600,000	△ 15,000,000
預貯金	10,897,509	9,222,638	1,674,871
正味財産の部計	39,497,509	52,822,638	△ 13,325,129
合計	39,497,509	52,822,638	△ 13,325,129

2018年度名古屋学院大学父母会決算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

収入の部				
科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	摘 要
会 費	24,416,000	24,152,000	264,000	(全学部生)@4,000×6,038名
特別会費	6,980,000	6,830,000	150,000	(4年次生)@5,000×1,366名
受取利息	500	144	356	
前年度繰越金	4,281,599	4,281,599	0	
収入の部合計	35,678,099	35,263,743	414,356	

支出の部				
科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	摘 要
学生教育活動費	[20,700,000]	[19,899,143]	[800,857]	
学生修学等補助	8,600,000	8,097,483 ※1	502,517	
学生行事補助	5,950,000	5,950,000 ※2	0	
課外活動補助	4,300,000	4,096,240 ※3	203,760	
就職活動補助	1,850,000	1,755,420 ※4	94,580	
学生厚生費	[830,000]	[780,000]	[50,000]	
学生厚生費補助	830,000	780,000 ※5	50,000	
運営費	[3,480,000]	[2,588,056]	[891,944]	
会議費	500,000	240,013	259,987	役員会、総会
事務用品費	50,000	15,496	34,504	宛名ラベル用紙他
備品費	30,000	0	30,000	
印刷費	600,000	590,913	9,087	総会、講演会開催案内
郵便費	2,000,000	1,527,362	472,638	総会案内、コスモラマ等送付
慶弔費	250,000	189,000	61,000	学生・父母対象
雑費	50,000	25,272	24,728	振込手数料、入学式祝花他
卒業記念事業	[6,980,000]	[6,830,000]	[150,000]	
卒業記念事業	6,980,000	6,830,000	150,000	2018年度卒業記念事業
会員親睦事業	[500,000]	[444,569]	[55,431]	父母対象講演会場費、講師謝金等
予備費	[500,000]	[478,980]	[21,020]	防災備蓄品
次年度繰越金	[2,688,099]	[4,242,995]	[△ 1,554,896]	
支出の部合計	35,678,099	35,263,743	414,356	

※1 学生修学等補助	※3 課外活動補助
学業奨励金	クラブ備品援助
(@15,000×108名)	
教職員指導補助	1,200,000
父母宛成績送付補助	1,000,000
父母懇談会会場補助	75,600
資格取得奨励金等	4,096,240
資格試験等受験補助	438,550
資格講座費用補助	803,000
合計	8,097,483
※2 学生行事補助	※5 学生厚生費補助
体育会フレッシュマンキャンプ	150,000
体育会/文化会リーダーズ研修会	800,000
大学祭補助	2,500,000
卒業パーティー補助	2,500,000
合計	5,950,000

●貸借対照表 (単位:円)

資 産 の 部			
科 目	2018年度末	2017年度末	増 減
普通預金	4,242,995	4,281,599	△ 38,604
資産の部合計	4,242,995	4,281,599	△ 38,604

負 債 の 部			
科 目	2018年度末	2017年度末	増 減
期末未払金	0	0	0
負債の部計	0	0	0

正 味 財 産 の 部			
科 目	2018年度末	2017年度末	増 減
預貯金	4,242,995	4,281,599	△ 38,604
正味財産の部計	4,242,995	4,281,599	△ 38,604
負債の部・正味財産の部合計	4,242,995	4,281,599	△ 38,604

●収支決算書 (2018年4月1日～2019年3月31日) (単位:円)

収入の部				
科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備 考
前期繰越金	9,222,638	9,222,638	0	
会費収入	28,000,000	27,420,000	580,000	27,320,000(1,366名) 終身100,000円
受取利息・雑収入	4,000	13,460	△ 9,459	受取利息2,359円 雑収入11,101円
50周年事業積立取崩し	15,000,000	15,000,000	0	
50周年会費・祝金	7,000,000	6,355,000	645,000	大学祭3,000,000円・ご縁起金100円・全額35,000円
合計	59,226,638	58,011,098	1,215,540	

支出の部				
科 目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備 考
人件費	2,500,000	1,551,925	948,075	1.5人分
通勤手当	200,000		106,300	
交通旅費	600,000	545,520	54,480	理事会、代議員会出席旅費
通信費	200,000	195,894	4,106	電話、FAX通信費、郵便代
事務用品費	100,000	105,255	△ 5,255	コピー・トナー・封筒・ファイル等
什器備品費	100,000	17,112	82,888	電話器・コード
慶弔費	200,000	10,000	190,000	ご祝儀など
会議費	1,200,000	876,493	323,507	代議員会2回、理事会10回
広告宣伝費	100,000	100,000	0	敬愛広告料
卒業記念品費	4,000,000	3,645,324	354,676	記念品1,600個
学生活動補助費	3,300,000	3,315,055	△ 15,055	大勢参加、分限別活動、講師、職員、ボランティア
広報活動費	7,000,000	7,000,000	0	記念誌合併号発行35,000部
50周年事業費	30,000,000	28,445,991	1,554,009	贈答・フナリ・バー・等 総計特設誌印刷
情報活動費	300,000	119,540	180,460	ホームページ管理更新
支部活動費	1,000,000	560,220	439,780	支部活動費、支部会補助、案内状送
業種別事業費	300,000	300,042	△ 42	不動産部会活動費、国際交流部会活動費
雑費	100,000	31,518	68,482	振込手数料、卒業アルバム
一般積立金	0	0	0	
奨学金	200,000	200,000	0	2名分
予備費	400,000	0	400,000	
支出計	51,800,000	47,113,589	4,686,411	
次期繰越金	7,426,638	10,897,509	△ 3,470,871	
合計	59,226,638	58,011,098	1,215,540	

2019年度総志願者数は、名古屋キャンパス移転後最大の17,236名

■2019年度入試結果(各入試区分を合算) 人(女子は内数)

学 部	学 科	志願者				合格者				入学者			
		2018		2019		2018		2019		2018		2019	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	3,129	344	3,231	309	594	67	785	91	270	28	272	23
現代社会	現代社会	2,039	468	2,559	575	448	142	584	155	159	33	155	41
商	商	1,717	394	1,990	488	402	122	508	148	218	54	206	62
	経営情報	946	147	1,441	298	229	36	288	66	100	16	106	24
法	法	1,559	308	2,571	482	527	113	632	133	176	28	171	43
外国語	英米語	1,415	789	1,418	690	312	198	376	190	150	88	153	82
国際文化	国際文化	1,049	631	1,289	779	228	144	284	182	120	67	111	66
	国際協力	463	238	527	257	159	90	177	91	51	25	53	31
スポーツ健康	スポーツ健康	642	118	871	106	341	51	373	55	133	19	145	21
	こどもスポーツ教育	152	50	247	77	117	42	194	63	26	11	50	15
リハビリテーション	理学療法	967	273	1,092	303	208	86	175	78	84	26	85	38
総 計		14,078	3,760	17,236	4,364	3,565	1,091	4,376	1,252	1,487	395	1,507	446

■2020年度入学試験日程および選考スケジュール

試験日	入試区分	試験日	入試区分
10/5(土)	AO入試 グローバル人材特別入試	12/7(土)	指定種目スポーツ推薦入試(中期) スポーツ・文化系活動推薦入試(中期)
11/9(土) 11/10(日)	一般推薦入試(前期)	12/26(木)	特別奨学生入試(奨学生候補者面接)
11/9(土)	指定種目スポーツ推薦入試(前期) スポーツ・文化系活動推薦入試(前期)	1/30(木) 1/31(金) 2/1(土)	一般入試(前期) 一般入試(中期)
11/10(日)	指定校推薦入試 一般推薦入試(後期)	2/26(水)	指定種目スポーツ推薦入試(後期) スポーツ・文化系活動推薦入試(後期)
12/7(土)	特別奨学生入試	3/12(木)	一般入試(後期)

※その他、センタープラス入試、センター試験利用入試(前期・中期・後期)、特別入試、編入学試験を実施します。詳細は、各入試要項をご覧ください。

Entrance
Examination
...INFORMATION...

集え、学べ、NGUに！

2019年度入試結果と2020年度入試に向けて
2019年度入試は、総志願者数17,236名となり
対前年比122.4%と大きく増加しました。
この数字は2007年の名古屋キャンパス開設後最大の数であり、
1,507名(入学定員1,400名)の
入学者を迎えることができました(左表参照)。

死を意識した瞬間



現代社会学部 准教授
玉川 貴子
(タマガワ タカコ)

File Number
49

Essay —— エッセイ ——

Lecture diary 37

私の講義日誌

スポーツ経営論や地域スポーツ論など、スポーツ科学の中でもとりわけマイナーな分野を担当しています。多くの学生は、スポーツ科学を「スポーツする人の動きなどを分析し、トレーニングに繋げること」だけと捉えがちなため、「スポーツを取り巻く社会的な仕組み」を学ぶ私の講義の意義を伝えるのは一苦労です。その意義を、最近はこちらのように伝えています。「スポーツは、真空の中ではなく、社会の中で生まれ発展してきた。そして現在、スポーツは一応『良いもの』と見なされ、世界中に浸透している。こうなれたのは、『良いもの』となるよう育ててきた人々がいるからである。だから皆さんは、次のスポーツを育む一員として、スポーツと社会とのかかわりを学び考える必要がある。」

ですが歴史を見れば、スポーツは没落と隣合わせの細い綱を渡ってきたことがわかります。暴力に満ちた野蛮な一面も、禁止令が出された時代も、「害毒」と批判されたことも、政治的に悪用されたこともありました。その逆境に負けずすんだのは、スポーツに「神聖さ」「平和」「教育」という価値を結び付けた先人の知恵と情熱があったからです。現在はどうでしょうか？一方では、アスリート、指導者、団体の不祥事が相次ぎ、スポーツ界のモラルが疑われています。他方では、スポーツの過剰なビジネス化により、アスリートや大会がしばしばビジネスに翻弄されています。つまり、「良いもの」から「くだらないもの」へと転落しかねない状況にあるのです。「だからこそ、皆さんの役割は特に重要である。」こう話を進めてから、各講義の個別の内容に入ります。伝わりきらず、ネガティブな話で苦い顔をする学生がいる点は要改善。まだまだ工夫と対話が必要です。

「スポーツは良いもの」は本当か？



スポーツ健康学部 講師
沖村 多賀典
(オキムラ タカノリ)

Extension Lectures

公開講義開催

国際文化学部

5/8 (Wed)

〈フィリピン語と日常世界1〉

学内公開講義

●ゲストスピーカー：勅使河原香世子 氏(明治学院大学国際平和研究所研究員など)
John Milton M.Lozande 氏(サトウキビ労働者組合事務局長)

5/13 (Mon)

〈世界遺産と保全〉

学内公開講義

「世界遺産検定を受けることの意義-ユネスコ世界遺産を知っていますか?」
●ゲストスピーカー：豊崎美紀 氏(世界遺産検定マイスター、世界遺産アカデミー認定講師)

6/8 (Sat)

「戦争やテロから人類の文化遺産をいかにして守るべきか」

一般公開講演会

●ゲストスピーカー：松浦晃一郎 氏(名古屋学院大学 名誉経営学博士)

現代社会学部

学内公開講義

現代社会学部 学びの拠点「オアシス」オープン記念マンスリーイベント(5月~12月)

5/14 (Tue)

第1回目「会社員として幸せに生きる」

●ゲストスピーカー：森川祐次 氏(株式会社アールプランナー 執行役員、経営戦略部部長、人材開発チームリーダー)

6/11 (Tue)

第2回目「NGU卒 タクシードライバーが実感する幸せ」

●ゲストスピーカー：奥田俊之 氏(株式会社 宝交通)

リハビリテーション学部

5/15 (Wed)

〈基礎セミナー〉~大学は学問をする場~

学内公開講義

●ゲストスピーカー：柴田哲治 氏(名古屋学院大学 常任理事、三菱重工業株式会社技術アドバイザー)



勅使河原香世子 氏



John Milton M.Lozande 氏



豊崎美紀 氏



柴田哲治 氏

新しく仲間入りした 教職員より学生へ メッセージ

NGU新任教職員紹介

(所属ごと50音順で掲載)

商学部



ごとう ひさき
五藤 寿樹

既成概念を打ち破って、新しいビジネスモデルを構築しよう。

法学部



ささき たつや
佐々木 達也

大学生活で「これをやり遂げた」といえるものができるよう積極的に活動してください。

国際文化学部



かじわら あやこ
梶原 彩子

色んな経験をしてください。関連のなかった点と点が、後から線になったりします。

スポーツ健康学部



こんどう よしたか
近藤 良享

志を高く掲げ、日々挑戦し、一步一步を積み重ねて下さい。

現代社会学部



ひらいし のぶ ひさ
平石 順久

時間を忘れるほど嵌れるものに会えるといいですね。

商学部



あおき けいすけ
青木 圭介

4年間の大学生活を是非有意義に過ごして下さい。失敗を恐れず、常に前向きな姿勢で!!

スポーツ健康学部



よしだ たつひろ
吉田 龍宏

4年間の大学生活の中で、たくさんの学びと友達、思い出をつくってください。応援しています。

リハビリテーション学部



いしがき ともや
石垣 智也

主体的な学びとなるよう、共に学び悩み考えることが出来ればと思います。

リハビリテーション学部



よしだ ゆきお
吉田 行雄

大学4年間は貴重な時間ですので、よく学びよく遊んで下さい。

監査室



ふじい ちえこ
藤井 千恵子

学びや出会いを大切に、是非「人生の師」と「一生の友人」を見つけて下さい!

総務課



かめがき たつや
亀谷 竜矢

学生時代の4年間を通して、是非「人生の師」と「一生の友人」を見つけて下さい!

財務課



さかな しんいち
坂中 慎一

充実した学校生活が送れるよう皆さんを全力でバックアップいたします。

学事課



あかねや なつみ
西谷 夏美

大学での貴重な4年間、かけがえのない時間を過ごすよう応援しています!

教務課



かつぬま あゆみ
勝沼 歩実

皆さんの学生生活が良いものとなるようサポートしていきます。よろしくお願ひします。

学生サポートセンター



もり ゆみこ
森 ゆみ子

学生生活が充実したものになるように、サポートしていきます。いつでも相談してください。

国際センター



こやなぎ あきら
小柳 晶

留学生と友達になりませんか? 古屋キャンパスたいほうGLOBAL LINKSへぜひお越しください!

国際センター



さかもと あやか
坂本 彩香

全学部対象の語学支援プログラムが沢山あります。アライアングでお待ちしております。

社会連携センター



いとう ゆみこ
伊藤 由美子

皆さんが、楽しく充実した学生生活を過ごせるようサポートします。



企業の人事担当が見た大学イメージ調査 就職力ランキング上位にランクイン

(日本経済新聞社・日経HR共同調査)



日経CAREER MAGAZINE特別編集
「価値ある大学 2020年版
～就職力ランキング～」より

日経の独自調査である「企業人事が評価する大学・有力企業が評価: いい人材が育つ大学」**エリア別ランキング(東海・北陸エリア)で第5位(私立大学のうち第1位)**にランクインしました。側面別ランキング「対人力」(コミュニケーション能力が高い/ストレス耐性が高い/柔軟性、適応力があるの3項目について得点化したもの)では全国14位にランクインしました。



品野の森・里山学校サマースクール2019

8月6日(火)～7日(水)に、瀬戸キャンパスにおいて「品野の森・里山学校サマースクール2019」を開催。2004年から瀬戸市との共催事業として小学校4～6年生を対象に実施しています。子どもたちに自然のすばらしさを伝えることを目的とし、スポーツ健康学部こともスポーツ教育学科の学生が、子どもたちとともにキャンパス周辺の森を探索しながら自然や生き物とふれあい、森の仕組みの調査や工作体験、小川での水遊びをサポートしています。



ワクワク☆おやこ春・夏まつり2019

8月10日(土)に名古屋キャンパスたいほうにおいて「ワクワク☆おやこ夏まつり2019」を開催。このイベントは地域で実践されているさまざまな課題解決への取組みの相互理解と交流を目的に、毎年春と夏に実施しています。子育てNPOを中心とした地域の団体によるワークショップブースでの工作体験など多彩なブースのほかステージプログラムもあり、子どもから大人まで楽しめるイベントです。また3月10日(日)に開催された「ワクワク☆おやこ春まつり2019」は、新しい名古屋キャンパスたいほうGLOBAL LINKSが会場となり、大道芸や講談、介護・福祉の魅力を世界に発信するステージショーや、本学学生によるパフォーマンスが行われ会場は大いに盛り上がりしました。



「なごや防犯ボランティア団体協定」締結

2月5日(火)名古屋市、名古屋学院大学、本学学生自主防犯団体「熱田プロテクトチーム(APT)」による「なごや防犯ボランティア団体協定」を締結しました。熱田区内の団体では初めてです。APTが愛知県からの助成を受けて取り組んでいる「特殊詐欺未然防止活動」が名古屋市にも評価され、このたびの協定締結が実現したものです。この協定を活かし学生らが熱田区内でのパトロールに参加したり、名古屋市が実施する防犯キャンペーンに協力するなどして「安心・安全な地域づくり」に積極的に関わり、名古屋キャンパス周辺における地域力向上に力を入れていきます。



想館(R-LABO)竣工式・名古屋キャンパス たいほうグランドオープン記念講演会

3月16日(土)R-LABO(リハビリテーション学部実習棟)の竣工式が行われました。同日、名古屋キャンパスたいほうのグランドオープンを記念し、外国語教育の第一人者として活躍されている鳥飼玖美子氏をお招きし「多言語多文化社会における異文化コミュニケーション～外国語教育の視点から～」と題し記念講演会を開催しました。当日は名古屋キャンパスたいほう(GLOBAL LINKS/R-LABO)の見学会も行われ、多くの来場者で賑わいました。



学部教育支援 ＜学びの拠点＞

＜学びの拠点＞とは学部教育のなかで教員と学生、または学生同士の交流を深め、授業、ゼミ、学年の枠をこえて新しい出会いや発見を創出するための拠点です。授業やゼミが終わった後に、その内容について教員と話し合ったり理解を深めたり、卒業論文を書くためのアドバイスやワークショップを行ったり、また学部が主催する説明会やトークイベントなども行います。学生がともに学ぶ空間であるとともに、個人学習の場としても利用し、さまざまな活用を通じて学生生活をより充実させることができます。



「シニア世代のスポーツ健康カレッジ」

スポーツ健康学部では、2019年度より瀬戸市介護予防・日常生活支援総合事業の業務委託を受け、「シニア世代のスポーツ健康カレッジ」を開催しています。瀬戸キャンパス全域でウォーキングや軽運動を行う「せと健康運動教室」と、室内プールでエアロビクス等を行う「せと水中運動教室」が2期開催されます。5月には初回のプログラムである体力測定が実施され、新緑が生い茂る瀬戸キャンパスに抽選で選ばれたシニア世代の参加者45名の皆様が集いました。スポーツ経験が少ない方や体力に自信がない方もスポーツ健康学部生のサポートにより、安心して参加していただくことができます。



“定年退職者”

2019年3月をもって6名の先生方が定年退職を迎えられました。学部教育の他、本学の発展に長年にわたりご尽力くださいました。心より感謝申し上げます。

経済学部



はらか 厚一 教授
(1980年就任)

現代社会学部



とenu 直喜 教授
(1992年就任)

商学部



みわ 哲 教授
(1999年就任)

外国語学部



やがuchi 五三男 准教授
(1989年就任)

スポーツ健康学部



のむら 良和 教授
(2013年就任)

スポーツ健康学部



よしだ 正 教授
(2010年就任)

EVENT INFORMATION

詳細はホームページをご覧ください

名学大祭

●10月26日(土)・27日(日) ●会場:名古屋キャンパス

瀬戸キャンパス祭

●10月12日(土) ●会場:瀬戸キャンパス

12月大学クリスマス礼拝など 様々なクリスマス関連イベントを開催。

●詳細は31頁「行事予定」をご覧ください。
●会場:名古屋・瀬戸両キャンパスチャペル

SPECIAL EVENT

Reformation & Ecumenical Week ～様々なキリスト教に会い1週間～

●10月28日(月)～11月1日(金)
●会場:名古屋・瀬戸両キャンパスチャペル



先生方の著書をご紹介します NGU BOOK RECOMMEND

『転職の意味の探究—貫的研究によるキャリアモデルの構成—』
●北大路書房/2019年2月
●安藤 りか(現代社会学部 准教授)

『Motivating low-intermediate students to use language skills for learning and thinking about American society inproject-based EFL instruction.』
●Routledge/2018年5月
●市川 新剛(外国語学部 准教授)

『離島と法—伊豆諸島・小笠原諸島から憲法問題を考える』
●法律文化社/2018年5月
●櫻澤 幸広(現代社会学部 准教授)

『戦国大名の海外交易』
●勉誠出版/2019年3月
●鹿毛 敏夫(国際文化学部 教授)

『家族法の道案内』
●法律文化社/2018年9月
●川村 隆子(現代社会学部 准教授)

『論点9「援助は貧困削減に有効なのか」』
●日本平和学会編『平和をめぐる14の論点:平和研究が問い続けること』法律文化社/2018年9月
●佐伯 奈津子(国際文化学部 准教授)

『企業不祥事と日本の経営—品質と働き方のダイナミズム』
●見洋書房/2019年2月
●十名 直喜(現代社会学部 教授/2019年2月時点)

『住民監査請求・住民訴訟の基礎知識』
●第一法規/2018年11月
●松村 享(法学部 教授)

『基礎から学ぶ 入門地方自治法』
●ぎょうせい/2018年6月
●松村 享(法学部 教授)

『Building a Responsive and Flexible Supply Chain』
●World Scientific/2018年10月
●皆川 芳輝(商学部 教授)

